

開講期	2026年度前期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	5419 音とことば			開講形態 (隔週 偶数 = 隔週2コマ)	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	○	全学開講	○
曜日時限	水曜2限				
教室	G207教室				
代表教員	遠藤 朋之				
担当教員	遠藤 朋之				
テーマと到達目標	アメリカ 20 世紀モダニズムの大詩人、William Carlos Williams の短詩を読む。以下の授業計画を読んだだけでは、なにもわからないだろう。アメリカ詩人の作品を読むが、俳句、そしてコンセプチュアル・アートに興味のある学生であれば、非常に楽しめる授業構成になっている (Williams はマルセル・デュシャンの友人でもあった)。また、赤瀬川原平の「トマソン」との関わりもある。そんな学生の受講を望む。				
概要	Williams の短詩は、「こんなことが詩の題材になるのか!？」というものにあふれ、そしてその情景が眼前としてくるのが特徴。俳句との関わりも非常にある。その Williams の短詩を丁寧に読んでいくのがこの授業の目的である。日本の俳句に興味のある学生は、俳句を世界文学として考えるよいチャンスである。また、Williams がコンセプチュアルアートといかに関わるのか、そういったことに興味のある学生には、とくに受講してもらいたい。以下のシラバスには、読む詩のタイトルのみ表記してある。そこからはなにもわからないはずだが、入ってみれば、アート全般を扱うものになっている。アート全般に興味のある学生に受講してもらいたい。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員 (複数の教員が担当する場合のみ記載)	授業方式
第 1 回	introduction。事務連絡。				対面授業
第 2 回	Williams の面白さを短詩数篇で説明、同時に赤瀬川原平の超芸術トマソン。				対面授業
第 3 回	"Pastoral" (When I was younger . . .)				対面授業
第 4 回	"Apology," "Pastoral (The little sparrows . . .)"				対面授業
第 5 回	"The Widow's Lament in Springtime"				対面授業
第 6 回	"The Lonely Street," "The Great Figure"				対面授業
第 7 回	"Spring and All"				対面授業
第 8 回	"7) The Red Wheelbarrow," "Poem"				対面授業
第 9 回	"Nantucket," "This Is Just to Say"				対面授業
第 10 回	"The Locust Tree in Flower" (two versions)				対面授業
第 11 回	"To A Poor Old Woman," "The Term"				対面授業
第 12 回	"The Poor"				対面授業
第 13 回	"The Last Words of My English Grandmother"				対面授業
第 14 回	"A Sort of a Song," "The Manoeuvre"				対面授業
第 15 回	_Paterson_, Preface				対面授業
成績評価の基準	2400字以上の学期末のレポート。毎回、学生にプレゼンテーションをしてもらう。				
履修にあたっての留意事項	まずは初回はエンドウが「詩を読むとはどういうことか」を提示する。それ以降は、学生によるプレゼンテーション。				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					
【種別】人数制限(抽選)授業の優先条件					

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	英語の詩を読むのだから、英和辞典を使いこなすこと。この「こなす」が問題。辞書は誰でも使えるが、「使いこなす」ことは容易ではない。詩は短い。だからひとつの単語の意味を、しっかりと深く捉えること。		
教科書	_Selected Poems_ William Carlos Williams, New Directions 2600円でいど。	教科書(ISBN)	
参考文献	『ウィリアムズ詩集』(思潮社、海外詩文庫)。	参考文献(ISBN)	

◆合理的配慮

本学における修学支援基本方針について	本学における修学支援基本方針は以下URLを確認してください https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html 合理的配慮を希望する場合は基本方針およびシラバスを熟読の上で申請すること
--------------------	--